

現役翻訳家・夏目先生が語る

<http://www.alc.co.jp/>

英辞郎 on the WEB 活用テクニック

語学学習サイト、スペースアルクで無料公開されている英和・和英オンライン辞書「英辞郎 on the WEB」。プロの翻訳家は、この英辞郎をどのように使っているのだろうか。ここではノンフィクション書籍などの翻訳で活躍している夏目 大先生に、学習者にも役立つ英辞郎活用法を伺った

足立恵子=文(ライター)
text AYAKO ADACHI

高梨光司=写真
photos KOJI TAKANASHI

一日の仕事は、英辞郎と共に始まる

EJ 夏目先生は、普段、どんなふうに使っているのかわかりますか？

夏目先生(以下、夏目) 単語の意味を調べるといって、語とか句とかあまり意識せず、気になった言葉を何でも放り込んでみる、という感じで使っていますね。そうすると、関連した用例がバツと出てくるんです。とにかく用例が多いところが、英辞郎の魅力ですね。

EJ プロの翻訳家の方々も、よく英辞郎を使っているのでしょうか？

夏目 僕の場合、一日の仕事は、パソコンを立ち上げて英辞郎を開くところから始まるんです。使わない日はないんじゃないかな。僕が知っている限り、ほかにも利用している同業者は多いようですよ。

EJ 英辞郎のどんなところが便利なのでしょう？

夏目 何を調べても出てくる場所、ではないでしょうか。専門辞書にも載っていないようなことが、英辞郎には載っていたりすることがありますよね。それから、辞書に載せるほどではないけれど、アメリカ人なら誰でも知っているような商品やお店なんかが、英辞郎には載っていたりするんです。前に「Taco Bell」を英辞郎で見つけたときには、「やった!」と思いましたね。つづりだけ見ると何なのかさっぱりわから

ないけれど、英辞郎にはちゃんと「タコベル◆メキシコ料理(タコスなど)のファストフードレストラン。アメリカにある」と説明されていて、Taco Bellのウェブサイトへのリンクまである。そのリンクをたどっていけば、さらに詳しいことがわかる、というわけです。

日本語・英語の同時検索も楽々

夏目 それから、語の定義というより、実際に使われている訳語を見つけれるところがいい。例えば、EJ11月号の特集(「英語の読解力+文法力を伸ばす 翻訳8つのツボ」)でも取り上げましたが、determineという語は普通、辞書を引くと「決心させる、決定する」といった定義が出てきます。しかし、たまたま、『判断する』と訳した方がしっくりくることがあります。英辞郎で**determine 判断する**と検索すると、determineを「判断する」という意味で使っている用例がズラリと出てきます。こんなふうには、英語と日本語を同時に入力して検索できる柔軟性も、英辞郎のいいところですね。



夏目 大(なつめ・だい)

翻訳家。訳書に『Mind Hacks』(オライリージャパン)、『どうするオバマ? 失せろブッシュ!』(青志社)など多数。また、東京の翻訳専門学校フェロー・アカデミーの講師も務めている。

*「英辞郎」は道端早知子の登録商標です

夏目先生のオススメ 英辞郎 on the WEB 使いこなし術

意外に知られていないのが、英辞郎の多彩な検索機能。

翻訳家の夏目先生と一緒にさまざまな機能を試してみ、英辞郎をより効率的に活用しよう

1 [AND検索] 入力した語をすべて含む用例を探す

例: I saw a movie titled *Out of Africa*.

「愛と哀しみの果て」という映画を見た。

固有名詞の定訳もわかる!

AND 検索とは、複数の語をスペースでつないで入力し、それらをすべて含む用例を検索する方法。しかも、**as it is** と入力すると、この語順どおりに並んでいる用例が、自動的に最初の方に表示される。この検索方法は、固有名詞の定訳などを調べるのにも便利。例えば上のような例文が出てきたとき、**Out of Africa** と入力すると、一番上に『愛と哀しみの果て』という映画タイトルが出てくる。出演者の名前や、本作がアカデミー作品賞受賞作だという、簡単な説明まであるのだ。

「翻訳は時間的な制約が大きい仕事です。映画に限らず、自分があまり詳しくない分野の場合、たとえ簡単な語でも、専門サイトや専門書を見ても見当がつかないことがあります。そんなとき英辞郎だと、ズバリそのものが出てこなくても、何かしらの取っ掛かりが得られる。何度救われたことか、わかりませんね」



2 [OR検索] 入力した語のいずれかを含む用例を探す

例: As mentioned earlier, everything you can process in this program is numerical data.

すでに述べたとおり、このプログラムで処理できるものは、すべて数値データである。

ニュアンスの違いを知るのに便利

OR 検索とは、A or B (AまたはB) のように、2つ以上の語句のどれかを含んだ例を検索するもの。A or B の or には | を使う (「シフトキー」+「¥」)。

「この検索方法は、英訳に役立つんです。似たような表現を複数思い付いたときに、どちらが自分の意図に近いかを調べることができます」と先生。例えば上記の例文で、As mentioned earlier と As mentioned before という2つの言い方を思い付いたとする。その場合、**As mentioned earlier | before** のように検索すればいいわけだ。「このケースでは、用例とその訳を見ると同じ説明なので、どちらを使っても大丈夫だとわかります。ニュアンスの違いを知るのに、とても便利です」

このやり方を知らないと、As mentioned earlier と As mentioned before を別々に打ち込んで結果を比べることになる。**As mentioned earlier | before** とすることで、作業の効率がアップするのだ。



3 [NOT検索] いらぬ語句を排除して検索する

例: This book explores not just how to make things but also why.

本書では、物をどうやって作るのか、というだけでなく、なぜ作るのか、ということも探求していく。

本当に欲しい訳語に出合える

検索結果から不要な語を削除できる、NOT 検索。表示される用例の中に排除したい語がある場合、検索ワードに続けて「- (マイナス)」+「用例から排除したい語」を加えればいい。

「辞書では、典型的な定義がいつも最初の方に出てきて、なかなか自分の求める訳に出合いません。例えば、動詞 explore の意味といえば、まずは『探検する』ですが、上記の例文の場合、どうもその訳語ではピンと来ないですね。そこで、まず **explore - 探検** と検索します。すると、『調査する』『検討する』『探究する』といった、いろいろな訳語が見つかります。『調査する』も合わないので、**explore - 探検 - 調査** とさらに結果を絞り込んでいくのです。こうすることで、本当に欲しい訳語に出合えることがあります」

慣れてきたら、最初から複数の語にマイナス記号を付けておいてもいいだろう。検索が一発で済んで、楽になるはずだ。

explore -探検 -調査

英和・和英



4 [フレーズ検索] フレーズを、まとまりのまま見つける

例: 雲一つない晴天だ。

Not a cloud in the sky.

探していた英文がそのまま出てくる!

2語以上の言葉を調べるときに、ぜひ活用してほしいのが、この検索方法。AND 検索で **as it is** と調べると as it really is や as if it is ... といった用例も出てきてしまう。しかし、**"as it is"** と、調べたい語句をダブルコーテーションでくると、"as it is" とつながった用例だけが表示されるのだ。

「これは、英訳に役立つと思うんです。例えば、『雲一つない晴天だ』という日本語を英訳するとします。英語でも雲を1つ2つと数えるのが確認したいと思ったとき、a cloud をそのまま AND 検索すると、間に余計な語が入った用例も出てきてしまいます。でも "a cloud" と検索すれば、表示される用例には a と cloud の間に余計な語が入らないのです。英辞郎で **"a cloud"** を検索すると、Not a cloud in the sky. (雲一つないよ) という例文が出てきます。書きたかった例文がそのまま英辞郎に載っていることもよくあります」

和訳の際には、2~3語まとめて検索するのがコツ。「例えば、動詞の identify を調べると『確認する』『同一視する』などさまざまな定義が出てきますが、I identify myself as ~ といった文の場合、このどの訳を当てはめても不自然です。そこで、**"I identify myself as"** とフレーズで検索すれば、I identify myself as a conservative. (私は自分を保守的な人間だと思う) という用例が出てきて、identify は『思う』というニュアンスも持つ、とわかるわけです。

"a cloud"

英和・和英



「検索機能が充実していて、使いやすいですね」と夏目先生。

5 [単語間語数指定検索] 裏ワザで、さらに検索力アップ

例: It's not so much that he talks too much as it is that he talks too loud.

彼はおしゃべりというよりは、声がデカ過ぎるのだ。

複雑な構文が確認できる

英辞郎の裏ワザともいえるのがコレ。0個以上の語を指すのに*(アスタリスク)を使う「ワイルドカード検索[※]」があるが、これだと、例えば **as * is** とした場合、as is のように間に何も入らない検索結果や、as **soon as it is** のように*に数語以上入った検索結果も表示される。これを **as {1} is** とすることで、as と is の間に入る語を1語に限定できる。さらに **as {1,} is** とコンマを付けると、「1語以上」という条件になる。

「これは、複雑な構文の確認をするのにいいと思います。例えば、not so much A as B (AというよりはB) という構文を **not so much {1,} as** で検索してみます。そうすると、この構文の説明以外に、Dogs wag their tails not so much in love to you as to your bread. (犬がしっぽを振るのは、飼主に対する愛情以上に、エサが欲しいから) という用例が出てきます。混乱しがちな構文は、念のため例文を見ながら、確認しつつ訳します。この方法では、**{2,}** または **{2,}**、**{3,}** または **{3,}** のように語数を指定できるので、ぜひ一度試してみよう。

not so much {1,} as

英和・和英



※ワイルドカード検索 *(アスタリスク)の個所に0個以上の語が入るという条件で検索する方法。

ほかにも便利な機能がいっぱい!

英辞郎が便利な理由は、多彩な検索機能だけではない。日ごろの学習に役立つユニークな使い方をご紹介します

Googleツールバーからも検索できる!

インターネットでGoogleツールバーを使っている人は、英辞郎 on the WEBのカスタムボタンをインストールしてみよう。Google検索と同様、Googleツールバーの検索窓に英単語などを入れ、「英」アイコンをクリックするだけで、簡単に英辞郎検索ができる。



[インストール方法]

1. URL <http://toolbar.google.com/> から Google ツールバーをインストール。
2. 「Google ツールバーおすすめカスタムボタン」のページ内、英辞郎 on the Web の「ツールバーに追加」をクリックする。

※Windows, Mac OS, Linuxの各社OS用のInternet Explorer, およびFirefoxでご利用いただけます。

さまざまな形で英辞郎を使おう!

インターネット以外でも利用できる英辞郎。CD-ROMならではの機能を活用したり、携帯を使って外出先で気軽にチェックしたりと、ニーズに合わせて活用しよう。

CD-ROM書籍版
『英辞郎 第四版』2500円(税込)



収録項目数が166万項目に。医学やコンピューター関連の語句が充実、検索ソフトもより使いやすくなった。
※動作環境【Windows】OS:Windows XP/Windows Vista 日本語版【Macintosh版】OS:Mac OS X 10.4(Tiger)、10.5(Leopard)日本語版 ※いずれも、CD-ROMドライブが必要です。

携帯版「ポケット英辞郎」



携帯電話でも英辞郎が使える! 月5回までは無料でお試し検索が可能。利用料はiモード、Yahoo!ケータイ、CLUB AIR-EDGEが月額178円、EZwebは月額179円(いずれも税込)。

英辞郎 on the WEBの知っ得情報をチェック!

英辞郎をさらに活用するには、「知っ得情報」をチェック! 英辞郎では単語などを検索すると、検索窓のすぐ下に英辞郎 on the WEBに関連するトピックが表示される。興味のある内容があればクリックしてみよう。スペルミスの多い単語トップ25をはじめ、検索結果の表示順のルール、検索オプションの早見表など、さまざまな情報が用意されているので、英辞郎についての理解がより深まるはずだ。

